

全国の仲間たちと熱く連帯

日本平和大会in沖縄 報告

辺野古新基地ノー!

2019年11月8日・9日、「日本平和大会」が10年ぶりで沖縄県で開催され、石川県から青年ら7名が参加して全国の闘いの経験に多くのことを学びました。参加した2人の感想文を紹介します。裏面に写真リポート。

「なくそう!日米軍事同盟・米軍基地 2019年日本平和大会in沖縄」に、初めて参加した。

■石川から7名が参加

11月8日、9日の日程で7日に小松空港を出発。県代表団として7名が参加。初参加が3名。何度も参加されておられる方の案内で3日間レンタカーで行動。普天間基地、



11月8日、やんばるの森を守るため、監視行動を続ける高江テント村を訪問し激励

=右から3人目が伊佐真次村会議員

嘉手納基地、東村・高江のゲート前テントを訪問し、新婦人・幹班の会員の息子さん(高江在住)とも交流。

次に大浦湾へ。船底から海中が見えるグラスボートで湾内を案内していただき、湾内の魚やサンゴの生育などについての説明に、沖縄の方々が海や海の生き物を大切にしていることが伝わってきた。キャンプシュワブゲート前のテントでは沖縄統一連の瀬長事務局長から、経緯の説明や今後への思いをお聴きした。

■全国のたたかいに学ぶ

開会集会は8日夜、豊見城市中央公民館大ホールで開かれた。地元の方々の合唱でオープニング。玉城デニー沖縄県知事の来賓あいさつには拍手が一段と大きくなった。沖縄をはじめ全国のたたかいの報告があり、知らないことが多く反省。新聞報道で目にしていた防衛大学校いじめ事件の被害者で、裁判をたたかっている原告の方のお母さんが壇上で訴えられた。とても華奢な方だが勇気を振り絞って話されていて、こみ上げるものがあった。不当判決を許してはならないの思いを強くした。

■ユニークな取り組み活かしたい

9日は分科会。「憲法9条守れ戦

争する国づくり反対の運動の交流」に参加。全労連の長尾ゆり副議長からあいさつと問題提起があり、憲法をめぐる激しい綱引き、秋のたたかいで安倍改憲を断念させよう、「誰もが自分らしく暮らせる明日へ」「政治は変えられる」「政治が変われば暮らしが変わる」と話された。

助言者は内藤功弁護士。「沖縄のたたかい 憲法の力」のテーマで問題提起。ポイントを押さえてまとめられ、勉強不足の私にもすっきり入る内容だった。各地のたたかいの報告はとてもユニークだったり、石川にはまだない発想だったり、学んだことをこれからに活かしたいと思った。

3日間を通して、同行の皆さんには大変お世話になった。初対面の方や20数年ぶりの方々だったり、これからの平和のとりくみの中でまたお会いできることを楽しみにしたい。

■見て感じたことを伝えたい

沖縄で、見た、感じたことはとてもたくさんあってこの文章に収まりきれない。機会をつくっていただけたら、他の班会などにもぜひ呼んでいただいお伝えできたらと思う。

(S・Yさん)

当面の主な活動予定

- ◆12月3日(火) いしかわ市民連合「シンポ ～消費税のウソ? ホント!!～」18時20分～ITビジネスプラザ武蔵6階
- ◆12月6日(金) 「6・9署名行動」12時半、エムザ前
- ◆12月7日(土) 「改憲NO! 石川9条おんがく隊コンサート」14時、城北クリニック2F
- ◆12月8日(日) 「12・8平和を守るつどい～朝鮮半島の人々といかに向きあうか」13時半、近江町交流プラザ
- ◆12月11日(水) 「怒りの昼デモ」13時、四高公園横～武蔵(以降、12月25日=県平和委の決意表明。1月8日、1月22日とつづく)
- ◆12月15日(日) 「おしどりコンビ マコ&ケンの原発事故取材報」10時、ホテル金沢。主催・県保険医協会
- ◆12月16日(月) 「沖縄連帯・街頭宣伝」12時、エムザ前
- ◆12月19日(木) 「市民アクションいしかわ」宣伝行動
- ◆12月21日(土) 市民本位の金沢市政をつくる会総会&記念講演=自衛隊に名簿データを提供するな!。14時、県労連会館3階
- ◆2020年1月1日(水) 「ヒバクシャ国際署名元旦行動」10時、尾山神社前

「世界とアジアの架け橋」をめざす沖縄 ～柴原 和美～

沖縄県立博物館にある琉球王国時代の「万国津梁の鐘」は、沖縄の未来を象徴のように思えます。「万国津梁」とは、「世界を結ぶ架け橋」の意味です。

〴〵唐ぬ世ゆから大和ぬ世、大和ぬ世からアメリカ世、アメリカ世から大和ぬ世、ひらまさ変わたるくぬ沖縄うちなー(沖縄民謡歌手の嘉手苺林昌の歌)で、中国の時代から日本の時代へ、日本の時代からアメリカウラにつづく